

やすらぎの里

夏の風物詩

七月十日、龍ヶ崎観音の縁日に出かけました。この日に参拝すると、一生分の功德が得られるといわれています。



境内には軒に吊るされたほおずきと風鈴が涼しげでした。厄除けにと買い求めました。



「七夕に願いをこめて」職員

が用意した笹竹に飾りをつけました。綺麗な仕上がりにです



短冊の多くは、ご自分の健康と家族の幸せを祈るものです



昼食には七夕そうめん。「さっぱりして食べやすいです」



特別養護老人ホーム
やすらぎの里
施設長 石川 純

「獅子巡行」龍ヶ崎には四百

五十年続くお祭りがあり、今年七月二十五から二十七日まで五穀豊穰、家内安全などを祈って行われました。龍ヶ崎のまつりを彩る御獅子が、本館、ユニット館のご利用者様のところへ巡行しました。



頭を噛むことで邪気を食べてくれて、ご利益があると分かっています。「そっとお願ひします」



「誕生会での浴衣姿」好きな色の紫柄の浴衣を着て頂きました。とてもお似合いです。



「デイサービス便り」

テレビ番組水戸黄門



の「柘植の飛猿」役で人気の野村将希さんが慰問にみえました。ご本人も高齢者になり、同世代に健康を届けたいと、お馴染みの水戸黄門の主題歌のメロディに合わせて体操指導をして下さいました。体操の後、希望者と記念撮影をして、楽しいひと時でした



八月行事予定

四日 やすらぎ喫茶
五、十二日 訪問理容

二十一日 行事食(向日葵御膳)
二十三日 理学療法士来所

八月に入っても厳しい暑さが続いています。ご利用者様の体調管理には十分注意を払っていききたいと思います。



「元気ができました」



見送りの入所者様「会えてうれしくて胸がいっぱいです」

